

データで見る宮城県

出生数・合計特殊出生率

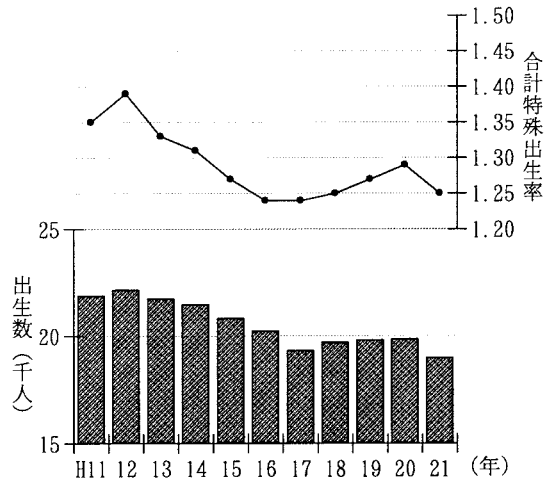
実数・シェア

平成21年の宮城県の出生数は、18,988人となりました。全国（1,070,035人）に占めるシェアは1.8%となっています。また、合計特殊出生率は、1.25となり、全国（1.37）と比較すると0.12ポイント下回っています。

推移

平成11年以降の合計特殊出生率の推移をみると、晩婚化などを背景として低下傾向で推移し、平成16年、17年には過去最低（1.24）を記録しました。その後、平成18年から3年連続で上昇しましたが、これは、合計特殊出生率の算出において分母となる女性人口の減少を主因としたものであり、出生数は引き続き低位にとどまっています。平成21年は、出生数が4年ぶりに前年を下回り、過去最低となったことから、合計特殊出生率も5年ぶりに低下しました。

宮城県の出生数・合計特殊出生率の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」（下表も同じ。）

都道府県ランキング

宮城県の出生数（平成21年）は全国で14位、合計特殊出生率（平成21年）は全国で43位となっています。

※合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が一生の間に生む平均子供数のこと。年齢別出生率とは、母の年齢別出生数を年齢別女性人口で除したもの

出生数ランキング（上位5都道府県・東北各県）

（単位：人）

平成11年			平成16年			平成21年		
順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数
1	東京都	97,959	1	東京都	99,272	1	東京都	106,613
2	大阪府	88,385	2	大阪府	79,719	2	神奈川県	78,057
3	神奈川県	81,792	3	神奈川県	79,441	3	大阪府	75,250
4	愛知県	73,738	4	愛知県	70,417	4	愛知県	69,768
5	埼玉県	65,711	5	埼玉県	61,946	5	埼玉県	59,725
14	宮城県	21,886	14	宮城県	20,236	14	宮城県	18,988
17	福島県	20,497	18	福島県	18,306	21	福島県	16,326
29	青森県	13,146	31	青森県	11,554	33	岩手県	9,904
32	岩手県	12,420	32	岩手県	11,167	35	青森県	9,523
35	山形県	10,815	36	山形県	9,920	36	山形県	8,715
40	秋田県	9,168	40	秋田県	7,998	42	秋田県	7,013
—	全国	1,177,669	—	全国	1,110,721	—	全国	1,070,035

合計特殊出生率ランキング（上位5都道府県・東北各県）

平成11年			平成16年			平成21年		
順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数	順位	都道府県	実数
1	沖縄県	1.79	1	沖縄県	1.72	1	沖縄県	1.79
2	福島県	1.63	2	宮崎県	1.52	2	宮崎県	1.61
3	島根県	1.61	3	福島県	1.51	3	熊本県	1.58
4	山形県	1.59	4	鳥取県	1.50	4	鹿児島県	1.56
4	佐賀県	1.59	5	佐賀県	1.49	5	福井県	1.55
8	岩手県	1.52	7	山形県	1.47	9	福島県	1.49
16	青森県	1.46	12	岩手県	1.43	23	山形県	1.39
18	秋田県	1.45	23	青森県	1.35	26	岩手県	1.37
37	宮城県	1.35	34	秋田県	1.30	37	秋田県	1.29
			38	宮城県	1.24	42	青森県	1.26
						43	宮城県	1.25
—	全国	1.34	—	全国	1.29	—	全国	1.37